

2016年度 第1回日本心血管脳卒中学会 定期運営委員会 議事録

1, 日時 2016年6月16日(木) 17:50-18:50

2, 場所 白金台 八芳園 4階「羽衣」

東京都港区白金台1-1-1

3, 出席者 (50音順)

運営委員: 飯原弘二、伊苺裕二、池田隆徳、小笠原邦昭、岡田 靖、國原 孝、佐田政隆、宮本 亨、森野禎浩

監事: 永廣信治(代理 里見淳一郎)、兵頭明夫

庶務会計、事務局: 坂井信幸、徳永 梓、豊田一則、早川幹人

オブザーバー: 佐山徹郎(九州大学脳神経外科)

欠席: 峰松一夫(委員長)

4, 議題(敬称略)

議長代理(豊田一則)は、出席者を確認し、議事録署名人に、飯原弘二、佐田政隆を指名した。

(1) 開会あいさつ(豊田一則)

豊田一則(議長代理)より、運営委員会は名簿管理、予算管理について責任をもって行なっていくことが確認された。

(2) 第2回学術集会報告(里見淳一郎、資料1)

第2回学術集会では501名の参加者、306演題を得たこと、学会より200万円の補助金を得て運営し、収支決算につき公認会計士による監査を受けたことが報告された。

(3) 2015年度決算について(豊田一則、資料2)

引き継いだ資産(繰越金)を組み込んだ2015年度決算(資料2)について、兵頭明夫監事、永廣信治監事の確認を得たことを豊田一則(庶務会計幹事)が報告し、運営委員会の承認を得た。

(4) 2016年度予算について(豊田一則、資料3)

2015年度決算に基づいて作成した2016年度予算案(資料3)を豊田一則(庶務会計幹事)が説明し、原案通り承認された。

(5) 利益相反規定の改定について(豊田一則、資料4)

2014年に定めた「医学研究のCOI(利益相反)に関する規則」において「開示が必要な金額」を定めた別表2に、項目を追記したことを豊田一則(庶務会計幹事)が報告し、運営委員会の承認を得た。

(6) 役員改定について(豊田一則、資料5、6)

新評議員につき、運営委員および事務局より10名が推薦された。メール役員会にて承認されたことが報告された。豊田一則(庶務会計幹事)より第6回学術集会会長予定者に木村和美(日本医科大学神経内科)が推薦され、満場一致で推挙することになった。会員総会で承認されて正式指名となる。豊田一則(庶務会計幹事)が新運営委員に就任することについて、庶務会計幹事を兼務することについて満場一致で承認された。

(7) 定年を迎えた評議員について(豊田一則、資料8)

本年度は定年を迎えた学術評議員はいないことが報告された。

(8) 第3回学術集会について(池田隆徳)

付属3病院の循環器科、脳外科、神経内科が団結して企画を組み、準備をしたことが報告された。

(9) 第4回学術集会について(飯原弘二 次期会長)

飯原弘二 次期会長(九州大学脳神経外科)から、会期:2017年6月2日(金)-3日(土)、会場:アクロス福岡、テーマは「心・脳血管病のクロストーク」とすることが説明された。

(10) 第5回学術集会について(森野禎浩 次々期会長)

森野禎浩 次々期会長(岩手医科大学循環器内科)から、会期:2018年6月15日(金)-16日(土)、会場:ベルサール東京日本橋(東京)、同大学の小笠原邦昭教授(脳神経外科)、寺山靖夫教授(神経内科)が副会長に就任し、企画立案を進めることが説明された。

(11) 本会の運営に関する意見交換

豊田一則(庶務会計幹事)より、本学会前身の日本頸部脳血管治療学会の歴代会長である光藤和明先生(倉敷中央病院)のご逝去が報告された。豊田一則(庶務会計幹事)より、2017年3月の日本脳卒中学会学術総会(峰松一夫会長、豊田一則事務局長)における本学会との合同企画が提案され、池田隆徳会長と審議を継続することとなった。

以上この議事録が正確であることを証します。

2016年6月16日

議長： 峰松 一夫



議事録署名人：飯原 弘二



佐田 政隆

